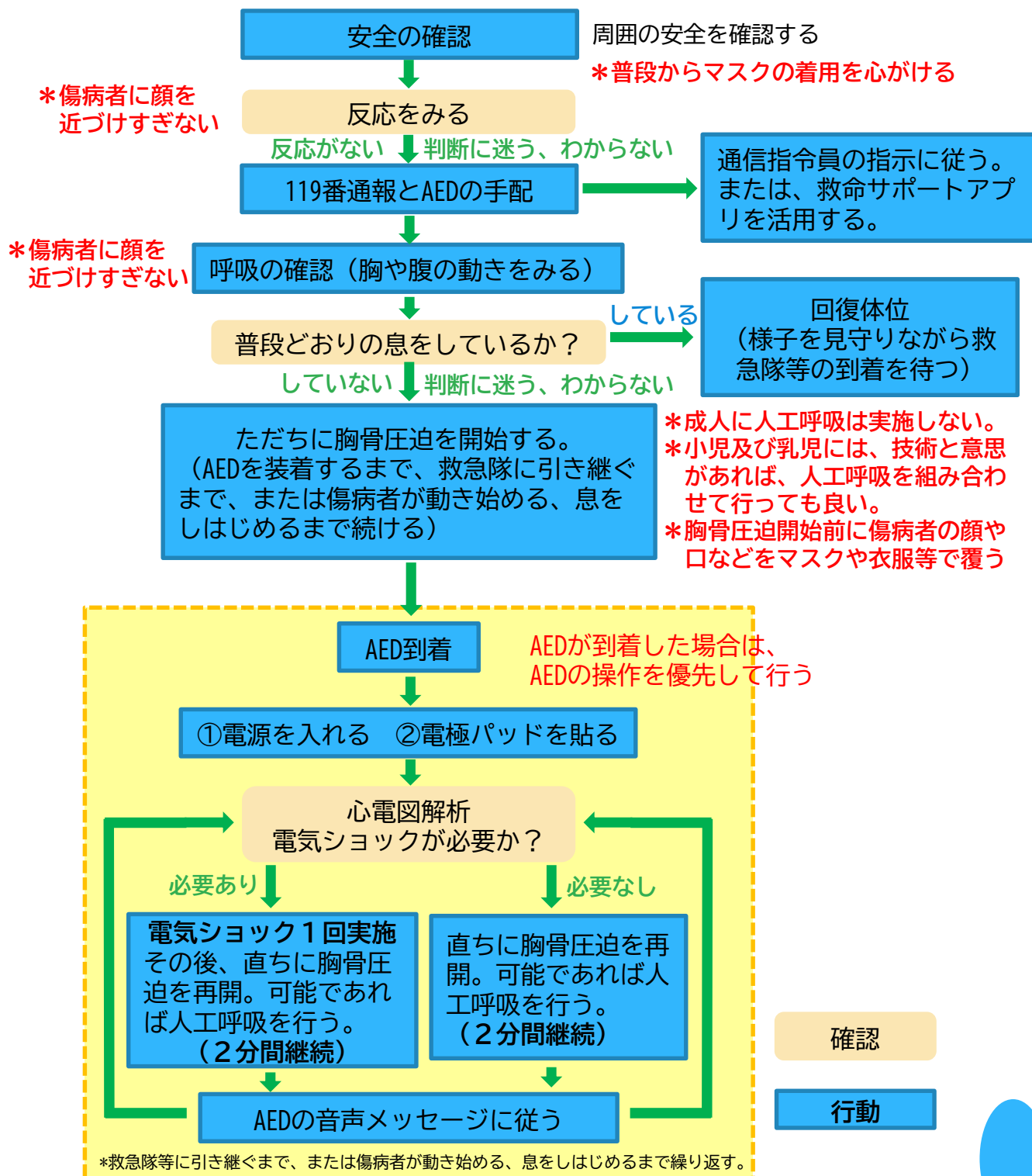


新型コロナウイルス感染症流行期における一次救命処置の手順



* 傷病者を救急隊に引き継いだあとは、すみやかに石鹸と流水で手と顔を十分に洗う

（*）新型コロナウイルス感染症流行期における対応

気道異物の除去



＊気道に物がつかえた事（窒息）に気づくことが重要

＊喉に詰まったのかを尋ねて、うなずくかどうかを確認する。



窒息のサイン

＊咳をすることが可能であれば、咳を続けさせる。
（最も効果的な方法）

＊咳をすることができなければ、手のひらの付け根で背中を強く数回たたく（背部叩打法）か、両手で上腹部を力強く手前上方に向かって圧迫するように突き上げる。

（腹部突き上げ法）

＊まずは背部叩打法を実施して効果がなければ、腹部突き上げ法を実施する。

＊異物が除去できるか、傷病者の反応がなくなるまで行う。



背部叩打法



腹部突き上げ法

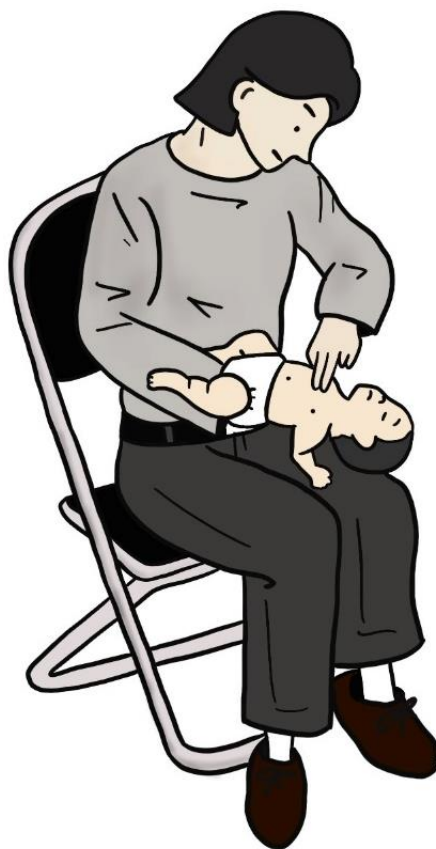
※乳児の場合



＊背部叩打法を行うか、心肺蘇生の際の胸骨
圧迫を腕に乳児を乗せて行う (胸部突き上げ法)



乳児に対する背部叩打法



乳児に対する胸部突き上げ法

3 ファーストエイド (その他の応急手当)

①止血をするとき

＊傷口を直接圧迫する

＊感染防止のため、血液に直接触れない

②やけど（熱傷）をしたとき

＊すぐにきれいな流水で冷やす

＊衣服の上からやけどをした場合は、衣服ごと冷やす

＊水泡はつぶさない

③熱中症になったとき

＊症状が立ちくらみ・こむら返り・大量の発汗のみ

↓

＊涼しい場所で安静にし、水分・塩分を補給しながら
体を冷却する

＊頭痛・吐き気・倦怠感などの症状がある

↓

＊医療機関で受診する

＊意識がもうろうとしている・体温が極端に高い

↓

＊直ちに 119 番通報し、救急隊が来るまで体の冷却
を続ける

④回復体位

反応は無いが、普段どおりの息をしている
場合



* 傷病者を横向きに寝かせる

* 下あごを前に出す

* 上側の肘を曲げ、上側の膝を約 90 度曲げて、
傷病者が後ろに倒れないようにする

⑤子どものひきつけ（熱性けいれん）

*衣服をゆるめ、楽に呼吸ができるようにする

*横向きに寝かせ、口の中にたまった液などを
外に出しやすくする

*熱が高いときは、頭や首・脇の下を氷などで冷
やし、体は毛布で保温する

⑥傷病者の移動方法

*背負い搬送 *徒手搬送 *担架搬送



119番通報時、必要な内容

- ・ 住所（発生場所）
- ・ 発生場所への目標となるもの
- ・ 傷病者の年齢、性別
- ・ 症状や事故内容
- ・ 通報者の名前、電話番号



119番通報後、その場に滞在できるようにであれば、救急隊が到着するまで、できるだけその場から離れず傷病者に寄り添う。

気をつけて！ケガ・病気 予防救急

予防救急のススメ



ケガや病気を予防しましょう!!

ケガや病気はどこで発生するかわかりません。日頃から慣れ親しんだ家庭内でも「転倒や転落」「やけど」「のど詰りによる窒息」などの事故や「インフルエンザ」「食中毒」「熱中症」などの病気が頻繁に発生しているのです。これらのケガや病気の中には生命にかかわるとても危険なものもあります。

でも、**少しの注意と心がけ**でケガや病気を防ぐこともできるのです。

このような『未然にケガや病気を防ぐ心の持ち方』こそが大切です。

のど詰り



餅などは あわてずによく噛んで
食べましょう

小さく切って食べましょう

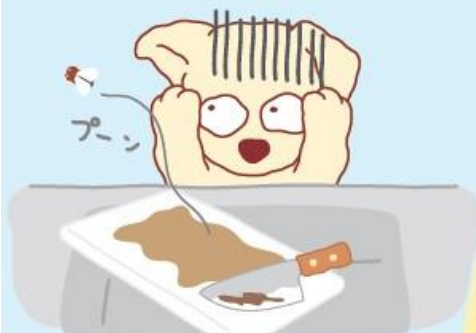
転倒事故



部屋の中は整理整頓、コード類は
人の通行する経路を避けましょう

食中毒

食品の保存温度を守り、調理してからは
できるだけ早く食べましょう



こまめに手洗いをし、調理器具などは
清潔にしましょう

熱中症



塩分を含んだスポーツドリンクなどを
補給し、涼しい所で体を冷やしましょう

インフルエンザ

こまめに手洗い、うがいをしましょう



転落事故

滑り止め、手すりをつけましょう
階段の付近は明るくしましょう



電気ポットやけど

電気コードに足をひっかけないように
注意しましょう



浴槽内の溺水

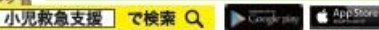
浴室と脱衣所の温度差を
少なくしましょう



『予防救急のススメ』でケガや病気を予防しましょう。
それでもケガをしたり、病気かな?と思ったときは・・・

 **救急安心センターおおさか**
#7119 または 06-6582-7119
救急病院案内・救急医療相談 24時間365日

 **大阪の医療機関を探せます!**
大阪救急ナビ 検索 犬で 検索してください
TEL 06-6693-1199 24時間365日

緊急性の判断から病院情報の案内まで
小児救急支援アプリ
 小児救急支援 で検索

ボジョレーに应急手当を学ぼう!!
救命ノート
www.119aed.jp
いつでも・どこでも・楽しんで 

緊急時は 迷わず119番へ!!



大阪市消防局

OSAKA MUNICIPAL FIRE DEPARTMENT

印刷物の製本にリサイクル紙を使用

救急安心センターおおさか

- 突然の病気やケガで困ったときは
- 電話 #7119 または 06-6582-7119
- <緊急時には 迷わず119番を！>

突然の病気やケガ！ 病院に行った方がいい？ 救急車を呼んだ方がいい？

救急安心センターおおさか
#7119 または 06-6582-7119
24時間365日

こんな相談はご遠慮下さい

- ×医薬品の使用方法などの相談
- ×病気の治療方針の相談
- ×健康相談 ×介護相談 ×育児相談

こんなときは迷わずに119番!!

- 意識がない
- 突然の激しい頭痛
- 胸が圧迫されるように痛む
- 突然うまく話せなくなる
- 呼吸がない

大阪府の医療機関を探したい

大阪府救急医療情報センター
06-6693-1199 24時間365日

小児救急支援アプリ

緊急性の判断から病院情報の案内まで

お役に立ちます！

小児救急支援アプリ



15歳未満のお子様の突然の病気やケガで「救急車を呼ぶべきか?」「近くの病院はどこか?」など困ったときに、アプリ画面に表示される簡単な質問に答えるだけで、その症状から緊急性を判断することができます。医療機関を受診される場合は、近くの医療機関（大阪府内）がアプリに表示され、ワンタッチで電話をかけることができ、地図も表示されます。

★登録時には、必ず医療機関へ登録できることを確認してください。

アプリのダウンロードは
「小児救急支援」で検索 🔍



予防救急

ケガや病気の中には、少しの注意や心がけで防げるものがあります。

日ごろから注意し、心がける意識や行動を予防救急（よぼうきゅうきゅう）といいます。



予防救急を学んで
ケガや病気を防ぎましょう

救急安心センター おおさか

救急車を呼んだほうがいい？
今すぐ病院に行ったほうがいい？
近くの救急病院はどこ？

突然の病気やケガで困ったときはお電話ください。救急病院の案内、救急医療相談を看護師が医師の支援体制のもと、24時間365日対応します。

#7119

または 06-6582-7119

ボジョレーに教わる 救命ノート

アニメで解説しているので、楽しみながら学べます。

<http://119aed.jp/>

大阪市消防局



大阪市消防局

OSAKA MUNICIPAL FIRE DEPARTMENT

令和5年1月作成

